

単元名 曲にふさわしい発声で歌おう
配当時間 3時間

- 単元の目標** (1) 声の音色や響き、言葉の特性と発声との関わりを理解するとともに、工夫を生かして表現するための基礎的な発声や発音、身体の使い方を身に付けることができる。
- (2) 歌唱表現に関わる知識や技能を生かしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫することができる。
- (3) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとする。

標準的な展開例

11260101_001

【教材名】 生命が羽ばたくとき 語り合おう (上 P.6～P.11)

【準備等】 範唱音源, パート別音源

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 歌詞の内容や演奏形態を生かして、表現を工夫しながら「生命が羽ばたくとき」を合唱する。</p> <p>★歌詞の内容を味わって歌おう。</p> <p>○歌詞の内容を理解しながら、それぞれの声部の旋律を表現する。</p> <p>○言葉のリズムや旋律のまとまりをとらえて表現を工夫する。</p> <p>○旋律の音域や強弱の設定にふさわしい声の出し方を話し合いながら練習する。</p> <p>3 声部の役割を理解して、表現を工夫しながら「語り合おう」を合唱する。</p> <p>★声部の役割を理解して歌おう。</p> <p>○範唱を聴き、表現を工夫したい点について考える。</p> <p>○歌詞の内容や強弱の設定を理解し、主旋律を表現する。</p> <p>○それぞれの声部ごとに練習をする。</p> <p>○各声部による和音の響きを感じ取り、声部の役割を生かして表現を工夫する。</p>	<p>・歌詞を音読し、内容を理解させる。</p> <p>・強弱の設定や繰り返しの仕方などを確認しながら、それぞれの声部の旋律を歌わせる。</p> <p>・言葉のリズムや休符を意識し、旋律のまとまりを感じ取りながら歌わせる。</p> <p>【評】曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・出だしは語りかけるような雰囲気を感じ取らせたい。</p> <p>・旋律の音域や強弱に応じた声の出し方を意識して歌わせる。</p> <p>【評】発声や強弱を楽曲に合わせて歌唱する活動を通して、「技能」を評価する。</p> <p>・歌詞の内容や強弱の設定を確認して、主旋律を全員で歌わせる。</p> <p>・旋律が繰り返されていることを理解し、形式を感じ取りながら表現させる。</p> <p>【評】曲想の変化と関わらせて歌唱表現を工夫する活動を通して、「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・主旋律との関わりを確認しながら、各声部を合わせる。</p> <p>・和音の響きや形式をとらえ、声部の役割を考えながら全体で表現を工夫させる。</p> <p>【評】声部の役割を理解して合唱する活動を通して、「技能」を評価する。</p>

【 備 考 】

混声三部合唱で表現するために必要な基礎的な技能を身に付けさせたい。「生命が羽ばたくとき」は、歌詞の内容を味わいながら、音域に応じた声の出し方や強弱の設定などを生かして表現を工夫させる。「語り合おう」は、主旋律と他の旋律との関わりから声部の役割を理解し、表現を工夫させる。

【共通事項】 音色・リズム・旋律・強弱・構成